



災害救援ボランティア講座

近年の異常気象による「気象災害」、
警戒が続く「首都直下地震」や「南海トラフ地震」に備えるために
「ふるさと」を守る災害救援ボランティア活動者になろう！

神奈川第70期 県央・相模原講座

講座日程

2020年1月26日(日)・2月1日(土)・2日(日)

会 場

座間市消防本部

座間市相武台一丁目48番1号

小田急線 相武台前駅下車 徒歩 8分

主 催： 公益財団法人 日本法制学会
災害救援ボランティア推進委員会
神奈川県災害救援ボランティア推進委員会
共 催： 公社 SL災害ボランティアネットワーク
後 援： 総務省消防庁・NHK・神奈川県・座間市
座間市社会福祉協議会

「出来ることを、出来る時に、出来るだけ」 救うことが出来る力は、一人一人の「市民力」です。

私たち、災害救援ボランティアは、1995年1月の阪神淡路大震災をきっかけに誕生したボランティア団体です。すでに首都圏で1万人の講座修了生を輩出しています。

1955年は「ボランティア元年」といわれます。わが国で市民が自発的に被災地に入って救援活動を始めたのはあの時からといわれています。しかし、当時はなかなか「助けて欲しい人」の所へ「助けたい人」の思いが伝わりにくかったのです。

当時、政府の中核で災害対応に当たられていた元官房副長官にあった石原信雄氏が、その体験をもとに首都圏に大規模な災害が起きた時に備えて「災害救援ボランティア養成」が急務であるとの声をあげられました。その思いを受けて、公益財団法人日本法制学会が組織内に「災害救援ボランティア推進委員会」を立ち上げ、学生、市民の方に呼び掛けて「災害救援ボランティア講座」を始めました。

その後、日本各地で起きた大規模災害現場には「セーフティ・リーダー（略称：SL）」が活動する姿が見られるようになりました。神奈川県には「神奈川災害救援ボランティア推進委員会」が組織され県内で講座を行い養成に取り組んでいます。

少子高齢化の進む中で、次代を担う「災害救援ボランティア」は、市民は無論のこと大学生、高校生の力が必要になります。2011年3月の東日本大震災やその後の、熊本地震、九州北部水害、西日本豪雨水害、北海道胆振東部地震、関東豪雨災害の現場でも、多くの学生や生徒が被災された方に寄り添う活動をしてきました。今なお活動を続けています。

この講座は、災害が起きる前の平時の「減災・災害対応・危機管理」などを含めた地域の防災活動に取り組む「災害ボランティア活動者」を養成するものです。

そして、災害が起きた時には「わが身と家族のいのち」を守ったうえで、近隣の被災の対応をしたのちに被災した後片付けなどの作業経験を積んだのちに「災害救援ボランティアセンター」という場で「被災された方」と、「助けたいと思う方」を「つなぐことが出来る（ボランティアコーディネーター）」として活動できる人材も育成しています。

座間市の全面的な協力を頂き、2018年度から座間市との連携講座として「SL県央・相模原講座」が新設されました。

特に、高校生、大学生そしてボランティア活動に興味のある、多くの女性の方々の受講を歓迎します。災害時は、地域に様々な形の活動の場があります。

私たち災害救援ボランティアは、「できることを、できるときに、できるだけ」をモットーに活動を続けます。



市民対象災害対応体験訓練風景

2020/02 災害救援ボランティア講座（県央・相模原講座）

月日	開始時刻	終了時刻	課 目	概 要	担当者
1月26日 日曜日	9:30	10:00	オリエンテーション	セミナーの目的・進め方・注意事項	事務局
	10:00	10:50	災害救援ボランティア入門	災害救援ボランティアについて	災害救援ボランティア推進委員会委員長 澤野次郎
	11:00	12:00	神奈川県 of 災害と対策	神奈川県の災害と被害想定	神奈川県 くらし安全防災局 災害対策課
	12:00	13:00	昼食・休憩		
	13:00	15:20	災害ワークショップ	発災後の3:3:3を考える	公社SL災害ボランティアネットワーク
	15:30	16:30	災害災害救援ボランティアセンターについて	私たちが目指すところ	公社SL災害ボランティアネットワーク
2月1日 土曜日	9:30	11:30	災害対応実技と指導法 (技を身に付けよう)	出す・飲む・食う+情報の確保・家具固定・ガラス飛散防止体験	SLかながわネット
	11:30	12:20	昼食・休憩		
	12:20	13:20	ボランティアの 安全と衛生	安全第一ということ	SL安全衛生担当
	13:30	16:30	普通救命講習	胸骨圧迫法・AEDの使い方 効果測定	座間消防署・SL
2月2日 日曜日	9:30	10:20	火災の基礎	火災の予防と消火	座間消防署
	10:30	11:50	応急手当	止血方法・三角巾の使い方 簡易搬送	公社SL災害ボランティアネットワーク
	11:50	12:50	昼食・休憩		
	12:50	13:00	訓練準備 (バイタルチェック)	訓練前体調チェック	
	13:00	16:00	実技：消火・救出・ 救助体験訓練	実際の消防施設を使って避難・ 消火・救出・救助などの体験を する	座間消防署
	16:10	16:30	修了式	修了式・手続き・事務局連絡	事務局

都合により科目の順序などに変更がある場合もあります。上記の3日間の講座の全科目を受講した方には、「普通救命講習修了証」と「セフティーリーダー基礎講座修了証」が交付されます。

この講座を修了して、「公社 SL災害ボランティアネットワーク」へ登録し年会費（2400円）を納付すると制服が貸与されそれぞれの地域ネットへ登録名簿が渡されます。登録しますと地域ネットワークの活動やSL全体の講座やイベント、総会に参加することができます。公社SL災害ボランティアネットワークへの加入は自由ですが、加入しない場合には機関紙などの情報が流れません。被災地で活動にあたっては、各自で「ボランティア活動保険（天災型）」へ加入してください。お住いの市区町村の社会福祉協議会で手続きができます。

2020年2月 災害ボランティア講座の案内

開催日: **2020年1月26日(日)・2月1日(土)・2日(日)**

(各日:9時30分から16時30分)

募集人員: 30名(先着順)

受講料: 一般: 15,000円(3日間) **座間市民は 5,000円**

大学生: 10,000円(3日間) (座間市連携講座)

★ 受講の申し込みは、別紙申込書または、災害救援ボランティア推進委員会ホームページから申し込んでください。受付後、事務局より案内書をお送りします。

なお会場には駐車場がありません。公共交通機関を利用して来場してください。



地域での減災講座活動



S Lの合同訓練

★講座についての問い合わせ先は

〒252-0024

神奈川県座間市入谷東2丁目8番2-9 14号

公社SL災害ボランティアネットワーク

ざま災害ボランティアネットワーク

E-Mail: zsvn_info@yahoo.co.jp

HP: <https://www.zsvn.net/>

座間消防署では受け付けませんので注意
してください。



被災地での復旧支援活動

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-15-2

災害救援ボランティア推進委員会

電話: 03-6822-9900 FAX: 03-3556-8217

ホームページ: <http://www.saigai.or.jp/>

申し込み先URL: <http://www.saigai.or.jp/students.html>